

学校行事

本校では年間を通じおおよそ次のような行事があります。

- 4月 入学式・始業式
定期健康診断
開校記念日
- 5月 学級懇談会
- 6月 前期中間試験
学級委員長との懇談会
- 7月 東北地区高専体育大会
前期期末試験
- 8月 夏季休業
全国高専体育大会
- 9月 体験入学
校内体育大会
- 10月 保護者個別面談会
全国高専プログラミングコンテスト
高専ロボットコンテスト東北大会
- 11月 磐陽祭
後期中間試験
高専ロボットコンテスト全国大会
- 12月 全国高専デザインコンペティション
冬季休業
- 1月 入学試験(推薦)
全国高専英語プレゼンテーションコンテスト
- 2月 後期期末試験
入学試験(学力・帰国子女)
- 3月 終業式
修了証書授与式・卒業証書授与式
学年末休業

各種制度

入学料および授業料免除制度

(1)入学料の免除
入学前の1年以内に、入学する者の学費を主として負担している者(保護者等)が、死亡または風水害などの災害を受け、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合、申請により入学料が免除される制度です。

(2)授業料の免除(本科4年生以上)
経済的理由により授業料の納付が非常に困難であり学業成績が優秀と認められる場合、授業料の全額または半額が免除される制度です。

(3)2019年度の免除者数

制度	科目	種別	免除者数
入学料免除	全額	0人	0人
		半額	0人
授業料免除	前期	全額	49人
		半額	22人
	後期	全額	50人
		半額	20人

※2011年～2016年度までは、東日本大震災で被災した学生に対する入学料免除を行いません。

課外活動

本校には次のような部、サークルがあります。活動を通して多くの人々と交流することにより、豊かな人間性を育成します。

体育部

陸上競技部
バスケットボール部
バレーボール部
ソフトテニス部
テニス部
卓球部
柔道部
剣道部
サッカー部
硬式野球部
水泳部
山岳部
空手道部
サイクリング部
ラグビー部
バドミントン部
弓道部
ストリートダンス部

※太文字の部は高校総体などにも参加している部

文化部

天文部
写真部
無線通信部
吹奏楽部
美術部
将棋部
茶華道部
演劇部

研究部

ロボット技術研究会
エネルギー研究会
ソフトウェア研究会
都市デザイン研究会
ESS&ESD研究会

サークル

分子生物学愛好会
ディベートサークル

吹奏楽部
バスケットボール部
山岳部
ストリートダンス部
茶華道部
ロボット技術研究会

福島高専に入学する7つのメリット!!

1. 就職に強く、企業では「即戦力」に!
2. 大学や大学院へ進学もできる!
3. 学位取得までの学費が安い!
4. 工学のみならず、経営学も学べる!
5. 企業の社長も夢ではない!
6. グローバルで、留学のチャンスあり!
7. 寮完備で、離れて暮らすご両親も安心!

苦手科目もパッチリサポート!

低学年生には、高専における基礎科目(数学・物理・化学)を苦手とする学生も多くいます。このような学生には、学内に設置した「学生学習センター」がしっかりサポートします。学生個々の学力や学習習慣を分析し、その結果にあわせたサポートを行うことで、学生の基礎科目の学力向上と苦手意識を克服していきます。

2021年度入学者募集概要

募集人員

機械システム工学科	各40人 (うち、課題達成型推薦5人、一般推薦15人)
電気電子システム工学科	
化学・バイオ工学科	
都市システム工学科	
ビジネスコミュニケーション学科	
計	200人

推薦による選抜

願 書 受 付 2021年1月5日(火)～1月7日(木)
面 接 日 2021年1月16日(土)
面 接 会 場 福島工業高等専門学校
内定通知日 2021年1月21日(木)

学力による選抜

願 書 受 付 2021年1月25日(月)～1月29日(金)
学力検査日 2021年2月21日(日)
検 査 科 目 国語・社会・数学・理科・英語
検 査 会 場 いわき会場 福島工業高等専門学校
郡 山 会 場 郡山女子大学

帰国子女特別選抜

願 書 受 付 2021年1月5日(火)～1月29日(金)
学力検査日 2021年2月21日(日)
検 査 科 目 国語・数学・理科・英語・面接
検 査 会 場 福島工業高等専門学校

合格発表日

2021年2月26日(金)
【詳細は入学者募集要項をご確認ください】

新潟 Niigata 217.1km
仙台 Sendai 151.3km
東京 Tokyo 215.2km
いわき市 Iwaki City

さらに詳しく知りたい方は!
福島高専 検索

学校案内図

入学者募集に関する問い合わせ先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
福島工業高等専門学校
学生課入試係
〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30
TEL(0246)46-0721 FAX(0246)46-0742
URL <https://www.fukushima-nct.ac.jp/>

(QRコード:福島高専入試情報ページへ)

2021 学校案内

中学生の皆さんへ

持続可能な社会発展を目指し、グローバルに活躍する次世代技術者を育成する

National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima College

概 要

高専は、中学卒業を受け入れ、5年間の一貫教育により大学学部卒業レベルまでの教育を行う学校です。英訳は「National Institute of Technology(KOSEN), Fukushima College」で、在校生は「生徒」ではなく大学と同様に「学生」と呼ばれ、卒業時には「準学士」の称号を得ることができます。

高専制度の大きな特色は、5年間の早期一貫教育の中で、実験・実習を重視し、理論と実践を兼ね備えた優れた専門技術者を育成する完成教育にあります。

このため、高専卒業生は産業界の各部門において、高い評価を受けており、例年就職率はほぼ100%となっています。

高専卒業後、更に勉学を続けたい学生には、大学入試センター試験を受けることなく、編入学試験により大学3年へまたは、高専の専攻科へ進学する道が大きく開かれています。

本校への入学者は、厳しい大学受験競争に巻き込まれることなく、のびのびとした学校生活の中で、時間をかけて将来の進路を決定することができます。また、15歳から20歳までの幅広い年齢層と県内外の各地区出身学生と交流する中で、豊かな人間性を育てることができます。

本校の学習・教育目標

- 地球の視野から人や社会や環境に配慮し、持続可能な社会の発展に貢献できる能力を養うために、倫理・教養を身につける。
- 工学およびビジネスの幅広い基礎知識の上に、融合・複合的な専門知識を修得し、知識創造の時代に柔軟に対応できる能力を身につける。
- 工学系科目ービジネス系科目の協働(シナジー)効果により、複眼的な視野を持って自ら工夫して新しい産業技術を創造できる能力を身につける。
- イノベーションに即応するために、情報収集や自己学習を通して常に自己を啓発し、問題解決のみならず課題探究する能力を身につける。
- モノづくりやシステムデザイン能力を養うことにより、創造的実践力を身につける。
- 情報技術を活用して、グローバルなコミュニケーション能力およびプレゼンテーション能力を身につける。

福島高専アドミッションポリシー(入学者受入方針)

アドミッションポリシー(入学者受入方針)は、本校の学習・教育目標を達成できる能力を持った人を入学させるための方針で、次のように定められています。

○準学士課程(本科)
・望ましい学生像
(全学科)

1. 創造的な「モノづくり」に強い興味を持っている人
2. 基礎的学習内容を十分に理解し、自ら学ぶとする人
3. 自ら目標を立て、達成に向けて粘り強く努力する人
4. あらゆる物事に興味を持ち、深く探究する人
5. しっかりしたモラルを持ち、まわりの人々を尊重する人

※各学科の「望ましい学生像」については、各学科紹介をご覧ください。

・入学者選抜の基本方針
福島高専では以下の点を重視して、入学者の選抜を行います。

1. 中学校で学習する国語・社会・数学・理科・英語の学習内容を十分に理解していること
2. 中学校での成績評価が良好なこと
3. 課題達成型推薦入試においては、モノづくりや課外活動などの課題に取り組み、顕著な結果を残していること

学校生活のきまり

本校の主な生活指導方針は次の通りです。

【1】服装等

- 3年生以下は本校指定の制服(男女とも)を着用する。
- 4～5年生は異装(華美・派手でないもの)を認める。
- 1～3年生において、頭髪の変色、ピアスなど不要な装飾品は禁止する。

【2】喫煙・飲酒

- 成人に達した学生であっても、校内(寮内を含む)での喫煙飲酒は禁止する。

【3】車両通学等

- 3年生前期までは、運転免許取得を禁止する。
- 4～5年生のみ、許可制で普通車および、排気量50cc以下および出力600W以下のバイク通学を認める。

入学時に必要な経費

区 分	金 額
入 学	84,600円
授 業 料 (年 額)	234,600円※
数 科 書 代	約 40,000円
教員・教材	(機 械 ・ 電 気 ・ 化 学 ・ 都 市) 約 40,000円 (ビジネスコミュニケーション学科) 約 20,000円
諸 会 費 等	後 援 会 費 (入会金・年会費) 16,000円 課 外 活 動 助 成 費 (年会費) 15,000円 学 生 会 費 (入会金・年会費) 9,500円 日本スポーツ振興センター会費 1,550円 (機 械 ・ 電 気 ・ 化 学 ・ 都 市) 約442,000円 (ビジネスコミュニケーション学科) 約422,000円
合 計	約422,000円

※本科1～3年生には「高等学校等就学支援金」制度があります。詳しくは本校学生課学生支援係にお問い合わせください。

入学志願者数(推薦・学力・帰国子女)

学科(定員)	2018		2019		2020		
	志願者	倍率	志願者	倍率	志願者	倍率	
機 械 シ ス テ ム 工 学 科 (40)	49	1.2	40	1.0	59	1.5	
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科 (40)	66	1.7	66	1.7	70	1.8	
化 学 ・ バ イ オ 工 学 科 (40)	51	1.3	40	1.0	39	1.0	
都 市 シ ス テ ム 工 学 科 (40)	46	1.2	33	0.8	65	1.7	
ビ ジ ネ ス コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科 (40)	52	1.3	44	1.1	63	1.6	
計	(200)	264	1.3	223	1.1	296	1.5

※2018年度より帰国子女特別選抜を実施。

在学生数(2020年4月1日現在)

()内は(男・女)

学科	1年	2年	3年	4年	5年	合 計
機械システム工学科	41 (39・2)	40 (36・4)	45 (42・3)	41 (39・2)	33 (28・5)	200 (184・16)
電気電子システム工学科	40 (33・7)	43 (39・4)	39 (38・1)	33 (32・1)	39 (36・3)	194 (178・16)
化学・バイオ工学科	42 (23・19)	40 (20・20)	41 (17・24)	38 (25・13)	41 (24・17)	202 (109・93)
都市システム工学科	41 (23・18)	40 (27・13)	40 (25・15)	43 (26・17)	37 (26・11)	201 (127・74)
ビジネスコミュニケーション学科	40 (15・25)	40 (15・25)	42 (10・32)	40 (38・2)	42 (11・31)	204 (59・145)
合 計	204 (133・71)	203 (137・66)	207 (132・75)	195 (130・65)	192 (125・67)	1,001 (657・344)

